

八戸市児童科学館リニューアル設計等業務仕様書

1 業務名称

八戸市児童科学館リニューアル設計等業務

2 業務の対象

- (1) 施設名称 八戸市児童科学館
- (2) 履行場所 八戸市類家四丁目3番1号
- (3) 履行期限 契約締結日から令和7年3月31日まで
- (4) 対象範囲 設計対象範囲については、「別紙1」を参照。
 - ・1F 事務室、エントランスホール、講義室、視聴覚室、図書室、実習室、スタジオ、スタジオ準備室
 - ・2F プラネタリウムホール、コスモスゾーン、一般展示ホール、展示コーナー※施設内の基本設備（空調換気・給排水衛生・防災）は、設計対象外とする。

3 業務内容

『八戸市視聴覚センター・児童科学館リニューアル基本計画（令和6年3月）』に基づき、展示等の設計を行う。

以下の項目について、委託者と受託者協議の上、業務を行うものとする。

なお、業務にあたっては、既設建築・設備との整合性について、十分に配慮すること。

(1) 設計等業務

- ア 業務実施計画の作成
- イ 現状内装解体及び廃棄対象設備・備品の調査
※石綿・アスベスト含有建材調査の実施を含む。詳細は、「別紙2」を参照。
- ウ 基本的な考え方の検討（基本理念・基本方針・特徴等）
- エ 全体的な構成と配置計画、ゾーニング・動線計画の検討
- オ 展示項目・展示シナリオの検討
- カ 意匠図の検討（平面図・立面図・断面図）
必要に応じて以下の細目を検討すること。
 - 内装及び造作什器の検討
 - グラフィック・サインの検討
 - 造形・模型の検討
 - 映像音響ソフト・ハード（視聴覚室のAVシステムを含む）の検討
 - 演出照明及び展示用コンセント（2次側電源引廻し）の検討
 - 館内通信設備（フリーWi-Fi）の検討
 - 体験エリア内に設置する水栓設備等の検討
- キ 設計図（基礎）等作成
必用に応じて以下の図を作成する。
 - 意匠図（平面図・立面図・断面図）
 - 内装及び造作什器概要図
 - グラフィック・サイン概要図
 - 造形・模型概要図
 - 映像ソフト、情報コンテンツ及び装置システム概要図
 - 演出照明、電気・通信設備概要図
 - 備品概要図
 - 水栓設備概要図

- ク 展示制作施工費 概算書の作成
- ケ 展示制作施工 概略工程表の作成
- コ 1F・2F 空間イメージ（スケッチ等）の作成
- サ 設計に関する関係機関との調整
- シ 打合せ記録簿の作成
- ス その他、本事業を運営していくにあたって必要な事項のうち、委託者と受託者で合意した内容の検討

(2) 打合せ及び記録

業務を適正かつ円滑に実施するため、委託者と受託者は適宜打合せを行い、業務方針の確認、条件等の疑義を正すものとし、その内容については、受託者がその都度記録する。記録は、速やかに議事録を作成し、相互に確認した上で提出すること。

打合せは管理技術者の出席のもと次の時期に行う。

- 業務着手時
- 中間打合せ（市が選任した有識者からの意見聴取を含む。）
- その他、調査職員又は管理技術者が必要と認めたとき

4 納品・引渡し方法

成果物は、主任技術者及び担当技術者の出席のもと、八戸市教育委員会総合教育センターへ令和7年3月31日（月）までに提出しなければならない。

(1) 展示等基礎設計報告書

ア	展示基礎設計図	1 部
イ	展示制作・施工概略工程表	1 部
ウ	展示制作・施工費概算書	1 部
エ	展示基礎設計図書（原本）	1 部
	同データ電子媒体（PDF）	1 部
オ	打合せ記録簿（A4 版）	1 部
カ	石綿・アスベスト含有建材調査結果報告書	1 部

5 留意事項

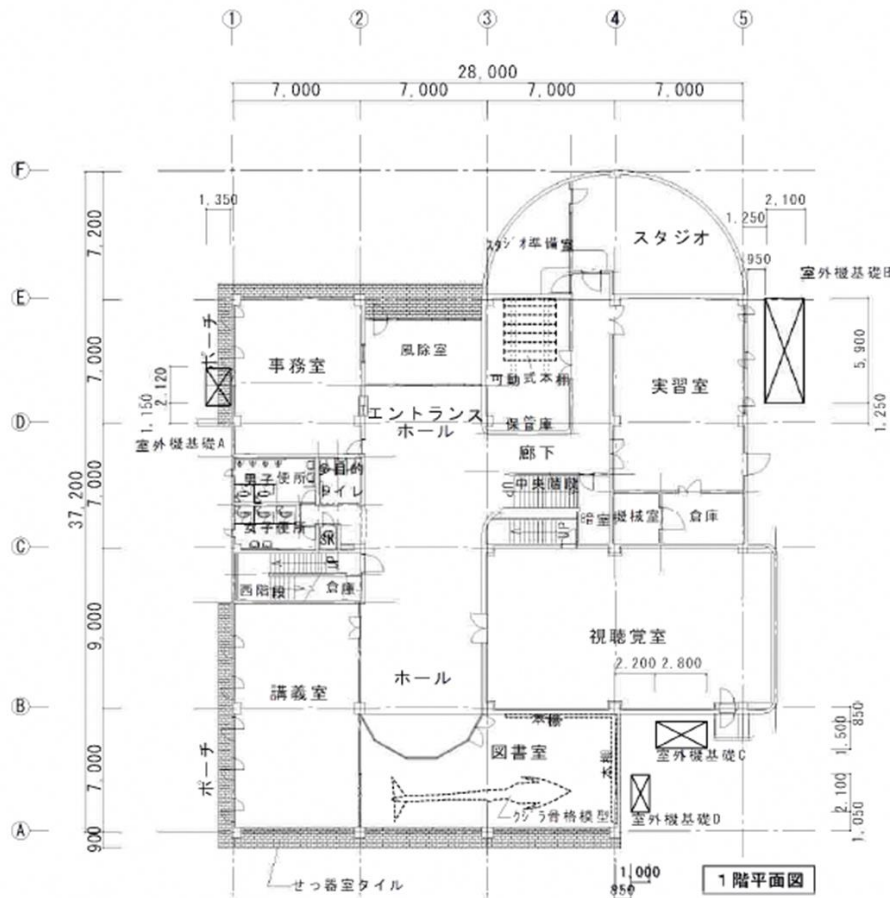
- (1) 著作権に関する問題は、受託者の責任において、解決しておくものとする。
- (2) 納入成果品の納入・返却時にかかる郵送料を含むものとする。
- (3) 受託者の原因によるトラブルに関しては、納品後であってもその責任を負い、適切な処置を行うこと。

6 その他

- (1) 受託者は、業務着手時に作業工程表を提出すること。
- (2) 展示空間全体のバランス及びユニバーサルデザインを考慮すること。
- (3) 工法・材料・機器類等の選定にあたっては、必要とされる機能や性能、価格・実績等の流動性、維持管理の容易性、環境への配慮、費用等について比較検討を行い、協議・確認した上で採用すること。
- (4) 成果品等の第三者への提供や内容の転載については、八戸市の承諾を必要とする。
- (5) 業務仕様書に定めていない事項については、協議の上、決定すること。
- (6) 作業が完了した時は、速やかに成果品を添えて業務完了届を八戸市に提出し、検査を受けること

【別紙 1 (1/2)】

● 1F 設計対象範囲と改修概要について

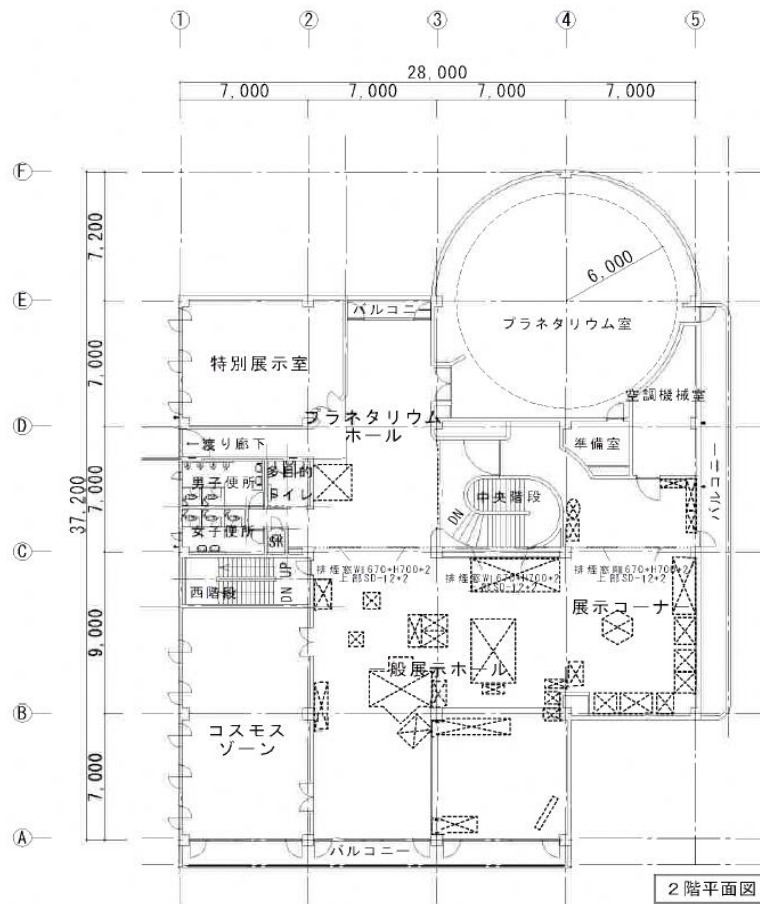


	現・諸室 名称	既存内装 解体	内装	照明/コンセント 2 次側配線	展示 演出	備考
各居室	事務室	○	○	○	×	新規事務機器の設置等
	エントランスホール	○	○	○	○	体験学習等の使用に供する新規 水栓設備の設置を講義室 1 通り沿 いに検討する
	ホール/図書室	○	○	○		
	講義室	○	○	○		
	視聴覚室	○	○	○	○	AV システム改修
	同上 中 2 階	×	×	×	×	
	実習室	○	○	○	○	監督員と協議の上、運営条件/与 件に応じて改修方針を検討する
	スタジオ	○	○	○		
	スタジオ準備室	○	○	○		
共用部	風除室	○	○	○	○	空間演出要素を検討する
	廊下	○	○	○		
	中央階段	○	○	○		
	西階段	×	×	×	×	
	教材保管庫	×	×	×	×	
	倉庫	×	×	×	×	
	機械室	×	×	×	×	

※ トイレ設備及び館内空調設備は令和 5～6 年度に改修済みであるため除外。

【別紙 1 (2/2)】

● 2F 設計対象範囲と改修概要について



	現・諸室 名称	既存内装 解体	内装	照明/コンセント 2 次側配線	展示 演出	備考
各居室	プラネタリウム室	×	×	×	×	
	特別展示室	×	×	×	×	倉庫としての使用を検討
	プラネタリウムホール	○	○	○	○	監督員と協議の上、運営条件/与件に応じて改修方針を検討する
	一般展示ホール	○	○	○		
	展示コーナー	○	○	○		
	コスモスゾーン	○	○	○		
共用部	廊下	○	○	○	○	空間演出要素を検討する
	中央階段	○	○	○		
	西階段	×	×	×	×	
	空調機械室	×	×	×	×	
	準備室	×	×	×	×	
	バルコニー	×	×	×	×	

※ トイレ設備及び館内空調設備は令和 5～6 年度に改修済みであるため除外。

※ プラネタリウム (室) は令和 6 年度に改修のため除外。

【別紙 2 (1/3)】

● 石綿・アスベスト含有建材の調査について

石綿・アスベスト含有建材の調査（検体採取～分析）にあたっては、次のとおりとする。

- 当該施設は、事務室の一部以外は同時期に施工・新築しているため、同じ建材であれば、使用した時期が同じであるためすべての部屋の調査は、不要である。よって、調査にあたっては、代表して 1 検体を採取/分析することとする。現状の建材については、「仕上げ表」の記載内容を参照すること。
- 設計業務を遂行するなかで、石綿・アスベスト含有建材が存在する部屋の改修計画する場合は、その飛散漏洩防止対策を施すことを前提に設計書を作成することとする。
- 令和 5 年度から 6 年度に実施した館内空調設備改修工事において、一部の石綿・アスベスト含有建材の検体採取・分析を実施済みである。「仕上げ表」中の天井欄の「※」を記された仕上げ材は、石綿・アスベスト含有建材である。参考として次の資料を提供することができる。

・【竣工図】空調設備改修工事（建築工事） 令和 5 年 11 月

・石綿分析結果報告書 令和 6 年 2 月

【別紙 2 (2/3)】

仕上げ表 (1F 現状)

項目・名称	設計 対象 範囲	床	巾木	壁	天井	天井下地
風除室	○	セキ質タイル (レガ調)	—	吹付タイル	アルミサントレー t=1.2	天井 LGS 下地
エントランスホール	○	長尺塩ビシート	ビニル巾木	吹付タイル	ロックウール吸音板 t=12(平板)※ PBt=9.0 捨貼※	天井 LGS 下地
廊下	○	長尺塩ビシート	ビニル巾木	吹付タイル	ロックウール吸音板 t=12(平板)※ PBt=9.0 捨貼※	天井 LGS 下地
ホール	○	長尺塩ビシート	ビニル巾木	吹付タイル 一部 FP+PB t=9 VP 塗	ロックウール吸音板 t=12(平板)※ PBt=9.0 捨貼※	天井 LGS 下地
図書室	○	長尺塩ビシート	ビニル巾木	モルタル金鍍 VP 塗 一部 FP+PB t=9 VP 塗	ロックウール吸音板 t=19(平板)※ PBt=9.0 捨貼※ 一部ロックウール吸音板 t=12(平板)※ 一部 PBt=9.5 捨貼※	天井 LGS 下地
男子便所	×	令和 5 年度改修済				
女子便所	×					
SK	×					
便所前室	×					
多目的トイレ	×					
事務室	○	長尺塩ビシート H5 改	ビニル巾木 H5 改	モルタル金鍍 VP 塗 一部 FP+PB t=9 VP 塗 一部 FP+PB t=9 EP 塗 H5 改	ロックウール吸音板 t=12(平板)※ PBt=9.0 捨貼※ 一部ロックウール吸音板 t=12(平板)※ 一部 PBt=9.5 捨貼※	天井 LGS 下地
講義室	○	長尺塩ビシート	ビニル巾木	吹付タイル 一部 FP+PB t=9 VP 塗	ロックウール吸音板 t=12(平板)※ PB t=9.0 捨貼※ 一部ロックウール吸音板 t=12(平板)※ 一部 PBt=9.5 捨貼※	天井 LGS 下地
実習室	○	長尺塩ビシート	ビニル巾木	吹付タイル 一部 FP+PB t=9 VP 塗	ロックウール吸音板 t=12(平板)※ PBt=9.0 捨貼※	天井 LGS 下地
視聴覚室	○	カーペット貼り	ビニル巾木	有孔石綿ケイ酸カルシウム板 t=6 VP 塗	ロックウール吸音板 t=12(平板)※ PBt=9.0 捨貼※ ロックウール吸音板 t=19(キューブ)※ PBt=9.0 捨貼※	天井 LGS 下地
視聴覚室 中二階	×	ビニル アスベストタイル	ビニル巾木	モルタル金鍍 VP 塗 一部 PBt=9 VP 塗	モルタル金鍍 VP 塗	コンクリート下地
スタジオ	○	カーペット貼り	ビニル巾木	有孔石綿ケイ酸カルシウム板 t=6 VP 塗	グラスウール貼り	コンクリート下地
スタジオ準備室	○	ビニル アスベストタイル	ビニル巾木	有孔石綿ケイ酸カルシウム板 t=6 VP 塗	ロックウール吸音板 t=12(平板)※ PBt=9.0 捨貼※	天井 LGS 下地
教材保管庫	×	ビニル アスベストタイル	ビニル巾木	モルタル金鍍 VP 塗	ロックウール吸音板 t=12(平板)※ PBt=9.0 捨貼※	天井 LGS 下地
機械室	×	モルタル金鍍	—	グラスウール板 t=50	グラスウール貼	コンクリート下地
倉庫	×	ビニル アスベストタイル	ビニル巾木	モルタル金鍍 VP 塗 一部 PBt=9 VP 塗	フレキシブルボード t=4.0※ VP 塗	天井 LGS 下地

【別紙 2 (3/3)】

仕上げ表 (2F 現状)

項目・名称	設計 対象 範囲	床	巾木	壁	天井	天井下地
プラネタリウムホール	○	長尺塩ビシート	ビニル巾木	モルタル金鍍 VP 塗	ロックウール吸音板 t=12(平板)※ PBt=9.0 捨貼※	天井 LGS 下地
一般展示ホール	○	長尺塩ビシート	ビニル巾木	モルタル金鍍 VP 塗	ロックウール吸音板 t=19(平板)※ PBt=9.0 捨貼※ 一部ロックウール吸音板 t=12(平板)※ 一部 PBt=9.5 捨貼※	天井 LGS 下地
展示コーナー	○	長尺塩ビシート	ビニル巾木	モルタル金鍍 VP 塗 一部 FP+PB t=9 VP 塗	ロックウール吸音板 t=19(平板)※ PBt=9.0 捨貼※ 一部ロックウール吸音板 t=12(平板)※ 一部 PBt=9.5 捨貼※	天井 LGS 下地
中央階段	○	長尺塩ビシート	ビニル巾木	モルタル金鍍 VP 塗 吹付タイル	ロックウール吸音板 t=12(平板)※ PBt=9.0 捨貼※	天井 LGS 下地
ロビーエントランス	○	長尺塩ビシート	ビニル巾木	モルタル金鍍 VP 塗 一部 FP+PB t=9 VP 塗	ロックウール吸音板 t=12(平板)※ PBt=9.0 捨貼※ EP 塗(褐色)	天井 LGS 下地
西階段	×	長尺塩ビシート	ビニル巾木	モルタル金鍍 VP 塗 吹付タイル	ロックウール吸音板 t=12(平板)※ PBt=9.0 捨貼※	天井 LGS 下地
男子便所	×	令和 5 年度改修済				
女子便所	×					
SK	×					
便所前室	×					
多目的トイレ	×					
プラネタリウム室	×	令和 6 年度改修中				
特別展示室	×	長尺塩ビシート	ビニル巾木	モルタル金鍍 VP 塗 一部 FP+PB t=9 VP 塗	ロックウール吸音板 t=12(平板)※ PBt=9.0 捨貼※ EP 塗(褐色)	天井 LGS 下地
空調機械室	×	モルタル金鍍	—	ガラスウール板 t=50	ガラスウール貼	コンクリート下地
準備室	×	ビニル アスベストタイル	ビニル巾木	モルタル金鍍 VP 塗	フレキシブルボード t=4.0※ VP 塗	天井 LGS 下地
バルコニー	×					